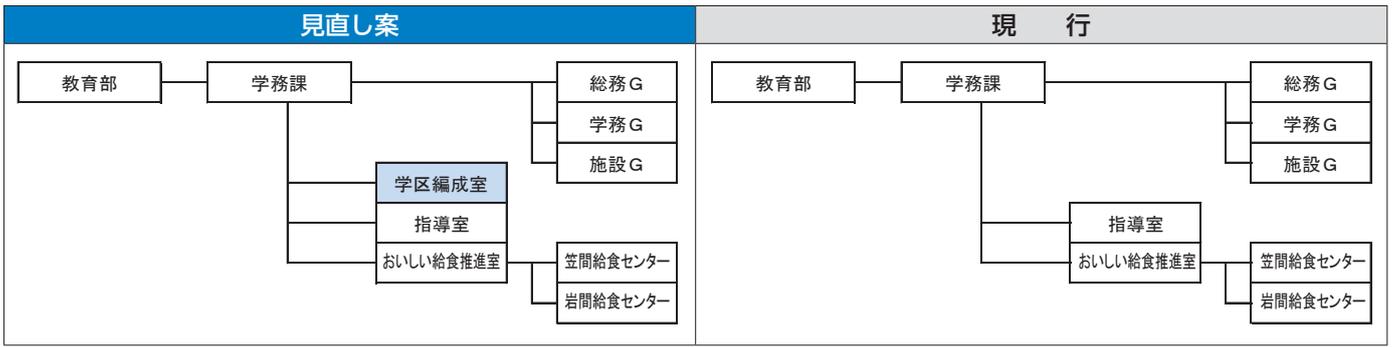


**(5) 教育部学務課へ「学区編成室」の新設**

児童生徒数の減少や、学校施設の老朽化が課題となる中、学区の編成については、最適な学校教育の在り方や学校規模を検討しており、今後は地元説明会などの実務に入るため、学務課内に「学区編成室」を新設し、事業の推進を図ってまいります。



**県立中央病院と県立こども病院の統合方針について**

将来にわたって県央・県北を担う医療提供体制の構築を図るため、水戸保健医療圏（※）にある6つの病院の再編を進める中で「県立中央病院」と「県立こども病院」を統合する方針と、新たな拠点病院の建設候補地として、小原地区（笠間市）と三湯町地区（水戸市）にまたがるエリア（下図）が茨城県から公表されました。

2月20日、市は議会と連名で、茨城県に「統合後の立地場所」や「市民の受診環境の向上」等について要望書を提出。さらに3月16日には説明会を開催し、約100人の市民に参加いただきました。

統合で地域医療がより充実するよう、市では今後も、必要な提案や要望を茨城県に伝え、市民の皆さんに情報をお届けしていきます。



（※） 水戸保健医療圏…笠間市、水戸市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町



◀ 要望書の内容や最新情報は  
こちらから確認できます。

問 企画政策課（内線 558）

